



産学公連携のはじめ方(2)

産学公連携相談窓口の具体的事例

中小企業活力向上ネクスト オンラインセミナー
戦略・経営者分野

中小企業活力向上プロジェクトネクスト実行委員会事務局



産学連携事例

● 相談企業



株式会社漆原

代表取締役 漆原 和告 氏

業種：製造業 従業員規模：15名

◆ 事業内容

旅行用スーツケース製造やカメラをはじめとする精密機器の保管ケースなどのOEM製造を手がける。

※2019年3月取材当時



相談企業のお悩み

● 開発スタートから6年のお悩み

課題

スーツケースの強度を高めながら、軽量化も図っていましたが、本体部分の接着で素材間に空気が残ってしまい、強度がなかなかでないことが課題でした



連携支援（相談窓口の紹介）

●取引先のきらぼし銀行からの紹介

紹 介

東京商工会議所の産学公連携相談窓口に
問い合わせしてみましょう



研究機関へ照会

● 3 8 連携研究機関へ照会、回答

照会、回答

企業からの相談を 3 8 連携研究機関へ一度に照会

⇒ 6つの研究機関から対応可能な回答あり

※2018年4月相談当時



研究機関との面談、連携

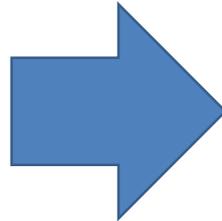
● 連携研究機関（大学、公的機関）との面談、連携先決定

・研究機関と面談

・共同研究へ

6つの研究機関
と面談

決定



日本大学 理工学部

准教授 上田 政人 氏

炭素繊維強化プラスチックなどの材料・構造力学が専門。

※2019年3月取材当時



共同研究コメント

● 企業と研究機関のコメント

※2019年3月取材当時



学術的な知見や実践につながるアドバイスをもらうことができ、
飛躍的に進展することが出来ました。
次のステップとして、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）を
用いた製品開発に取り組んでいきたい。

企業が個別に大学にアポイントをとることは非常に難しい。
東京商工会議所が仲介に入って、多くの大学にアプローチできる
仕組みは、非常に効率的だと思います。





取引先金融機関からのコメント

● きらぼし銀行のコメント

担当者

経営者の熱き想いを聞きながら、産学公連携を通じて真の経営支援に向けて引き続き取り組みたいと思います